

# 中学校給食、実態に即し対応を

横浜市会議員やまうら英太

中学校給食の改善は、私  
が市会議員として活動を始  
めて以来、一貫して取り組  
んでいるものです。

軟に対応すべきと考えます。

市は平成26年度に「中学  
校昼食に関するアンケート」  
を実施、市ホームページ

ですが、市は現時点でその  
予定はないとしています。  
これに関して私は、あらゆる  
場面で市長、市に対して

決定権を持つ横浜市は現  
時点では、完全学校給食導  
人に消極的であり、これま  
で通り家庭弁当と「ハマ弁」

でも公開しています。し  
かし、家庭弁当は継続と  
いう前提の質問事項の上、  
アンケート対象者の世代が

まず、市民のニーズを正確  
に把握するよう求めてお  
り、今後さらさら要求して  
いきます。

の両立という方針を崩して  
いません。しかし私は、民  
意を丁寧に聞き取りし、柔

幅広いため、実態に即した  
ものとは言えません。しっ  
かりと声を聴く必要があります

「頼みやすい環境づくりを  
とここで「ハマ弁」の利  
用者は1・1%と非常に低

国、市は女性の社会進出  
を政策として推進していま

意を丁寧に聞き取りし、柔  
かりと声を聴く必要があります

い状況。この要因は何と言  
っても申込みの不便性にあ  
ります。インターネット申  
込みで、クレジット決済は

すい環境を整えていくのは、  
行政の役目。毎日のお弁当  
作りの負担は多大了。



横浜市会議員  
**やまうら 英太**

◆東戸塚小、舞岡中、国際海洋高、オレゴン大  
学卒業、グローバル経営大学院修了、㈱ニトリ  
◆横浜市認定保育園園長(保育士) ◆衆議院  
議員秘書 ◆2015年 横浜市会議員初当選

山浦英太事務所 戸塚区吉田町978-7  
045-864-3112 <http://www.yeita.net/>

AX注文は毎月20日に翌月  
配達日の7日前、コンビニ  
決済は配達日の10日前、F

私は給食導入を含め、多  
角的な面から中学校給食の  
よりよい形を模索・提案し  
ていきます。

分の注文となり、これでは  
頼みにくいのは当然。市が  
本気で喫食率を高めたいな  
ら、締切日の変更はぜひひ  
でも着手すべき。利用者が  
少しでも増えてくれば、周  
囲の目を気にしがちな思春  
期まつただ中の生徒たちも  
頼みやすくなるものです。  
こうした「心の問題」は見  
落とされませんが、私はとて  
も重要だと思えます。